

ビームエイト EXゾル

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	スルホキサフロルを含む 農薬の総使用回数	トリシクラゾールを含む 農薬の総使用回数
稲	いもち病、ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	1000倍	60～150L/10a	収穫 7日前まで	3回以内	散布	3回以内	4回以内 (育苗箱への処理は 1回以内、 本田では3回以内)
		250倍	25L/10a					
	いもち病、ウンカ類 カメムシ類	8倍	0.8L/10a			無人航空機 による散布		

注意事項

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使い切ってください。
- 長時間貯蔵しておくとは分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出してください。なお、希釈する場合は、所定量の水に加えてから十分攪拌してください。
- 散布薬液の飛散によって動植物特に野菜類の幼苗、なし（二十世紀、幸水、新水など）等の農作物の危被害や自動車の塗装などに被害を与えるおそれがある等、各分野に影響があるので、散布区域内の諸物件に十分注意してください。
- 本田の水稻に対して希釈倍数250倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用してください。
- 無人航空機による散布に使用する際は以下のことに注意してください。
 - ・散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ・微量散布装置以外の散布器具は使用しないでください。
 - ・散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管とその他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ・ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。

- 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 保管：直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

ビームエイトEXゾル混用事例

地上散布 (1000倍)	スターナ水和剤	ドイツボルドーA	バシタック水和剤	バリダシン液剤5	モンカット水和剤
	モンカットフロアブル	モンカットフロアブル40	モンセレンフロアブル	トレボン乳剤	トレボンEW
	トレボンMC	パダンSG水溶剤	ロムダンゾル	MR.ジョーカーEW	ビビフルフロアブル

地上散布 (250倍)	バリダシン液剤5	モンカットフロアブル	モンセレンフロアブル	トレボンEW	トレボンMC
	ビビフルフロアブル				

無人航空機散布	バリダシンエアー	MR.ジョーカーEW
---------	----------	------------

【注意事項】本混用事例は、農薬の現地混用に関する物理化学性や作物に対する薬害の試験事例を紹介するものであり、混用を薦めたり、使用を保証するものではありません。あくまでも混用知見の一例としてお考えいただくとともに、混用薬剤の登録内容については、必ずラベル等を確認してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

本資料は2019年3月現在の知見に基づき作成しています。

技術資料

農林水産省登録
第24150号

新規有効成分（殺虫剤）配合の本田剤

ビームエイト EXゾル

TMが付記された表示は、デュポン、ダウ・アグロサイエンスもしくはバイオニアならびにこれらの関連会社または各所有者の商標です。



ビームエイトEXゾル

ビームエイトEXゾルは、新規殺虫剤成分イソクラスト（一般名：スルホキサフロル）といもち病防除剤として広く利用されている殺菌剤成分トリシクラゾールとの混合剤です。

本剤は2014年よりDAM-1401SCとして（社）日本植物防疫協会を通じた生物試験が行われ、2018年10月24日に農業登録（登録番号：24150号）を取得しました。

ビームエイトEXゾルの特性をご理解いただきたく、本資料を作成いたしました。今後のいもち病、ウンカ類、カメムシ類防除のご参考としてお役立ていただければ幸いです。

ビームエイトEXゾルの特長

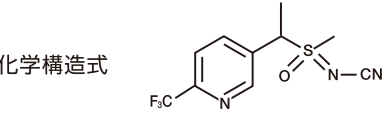
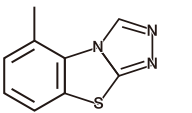
●いもち病に防除効果の高い**ビーム**と、カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイに高い効果を有する**新規成分イソクラスト（スルホキサフロル）**の混合剤です。

●**イソクラスト（スルホキサフロル）**はスルホキシイミン骨格を有する**新規系統の化合物**でカメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイに高い効果を示します、既存剤抵抗性害虫にも有効です。

●**ビーム**はいもち病菌の**侵入阻止効果と二次感染阻止効果***により発病前から発病後の散布でいもち病のまん延を抑えます。
*孢子形成阻害、孢子飛散阻害および病原力低下作用

●2つの有効成分とも**速やかに稲体内へ浸透移行し、長い残効性と耐雨性を示します。**
収穫7日前まで使えます。

有効成分の特長

	殺虫剤成分	殺菌剤成分
一般名	スルホキサフロル	トリシクラゾール
分子式	C ₁₀ H ₁₀ F ₃ N ₃ OS	C ₉ H ₇ N ₃ S
含有量 (W/W%)	10.0%	8.0%
化学構造式		
化学名 (IUPAC)	[メチル(オキソ){1-[6-(トリフルオロメチル)-3-ピリジル]エチル}-λ ⁶ -スルファニリデン]シアナミド(CA)	5-メチル-1,2,4-トリアゾロ[3,4-b]ベンゾチアゾール

安全性（製剤）

哺乳動物	
急性毒性（ラット）	経口：300mg/kg<LD ₅₀ ≤2,000mg/kg 経皮：LD ₅₀ >2,000mg/kg
皮膚刺激性	軽度刺激性（ウサギ）
眼刺激性	軽度刺激性（ウサギ）
皮膚感作性	なし（モルモット）
水産動植物（急性毒性）	
コイ	LC ₅₀ =198mg/L（96時間後）
オオミジンコ	EC ₅₀ =87.2mg/L（48時間）
緑藻	ErC ₅₀ =142mg/L（72時間）

イソクラスト（スルホキサフロル）とは…

IRACコードの新しいグループ（4C）に分類される化合物です。既存の殺虫剤との交差抵抗性は現在のところ確認されていません。

殺虫スペクトラム

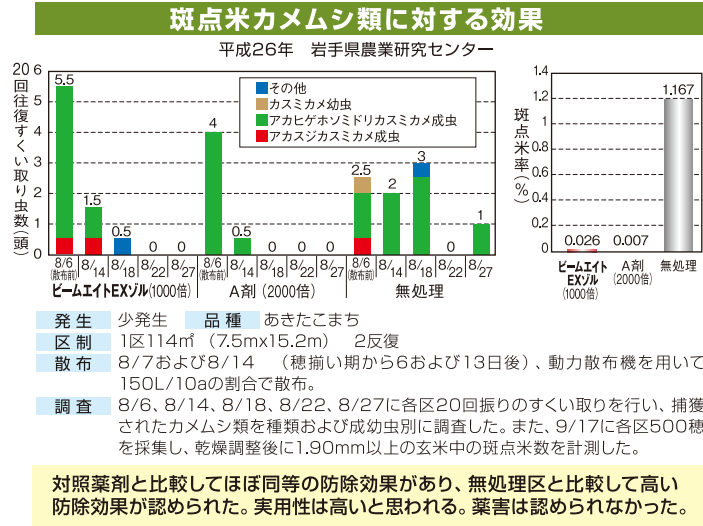
種 類	病害虫	学 名
ウンカ類	トビロウンカ	<i>Nilaparvata lugens</i>
	セジロウンカ	<i>Sogatella furcifera</i>
	ヒメトビウンカ	<i>Laodelphax striatella</i>
ヨコバイ類	ツマグロヨコバイ	<i>Nephotettix cincticeps</i>
カメムシ類	アカヒゲホソミドリカスミカメ	<i>Trigonotylus coelestialium</i>
	アカスジカスミカメ	<i>Stenotus rubrovittatus</i>
	クモヘリカメムシ	<i>Leptocorsia chinensis</i>
	トゲシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris parvus</i>
	オオトゲシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris lewisi</i>
	ホソハリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>
	ミナミアオカメムシ	<i>Nezara viridula</i>

Isoclast™ active

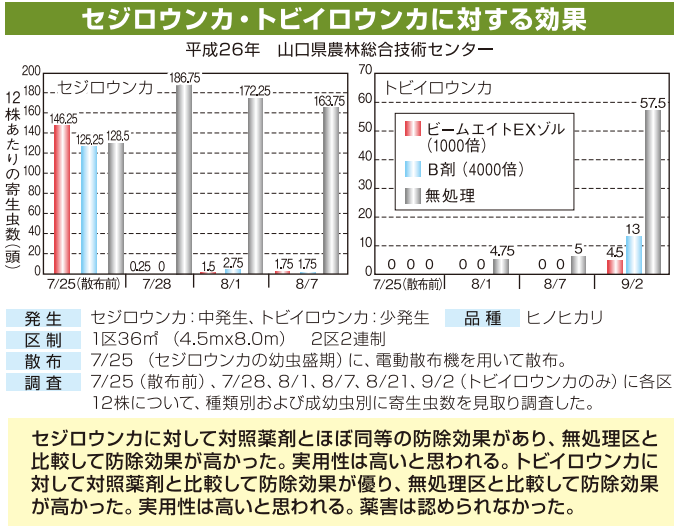
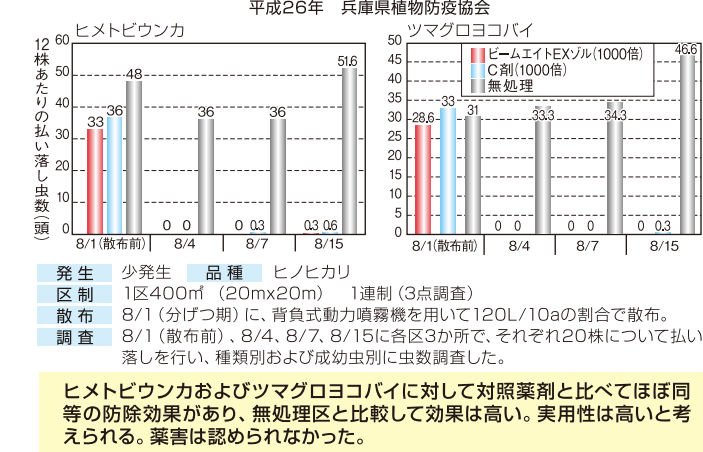
TMが付記された表示は、デュポン、ダウ・アグロサイエンスもしくはバイオニアならびにこれらの関連会社または各所有者の商標です。

ビームエイトEXゾルの試験成績

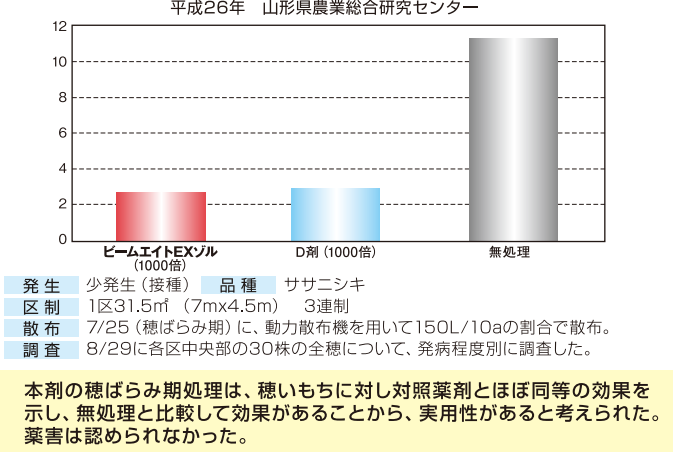
地上散布



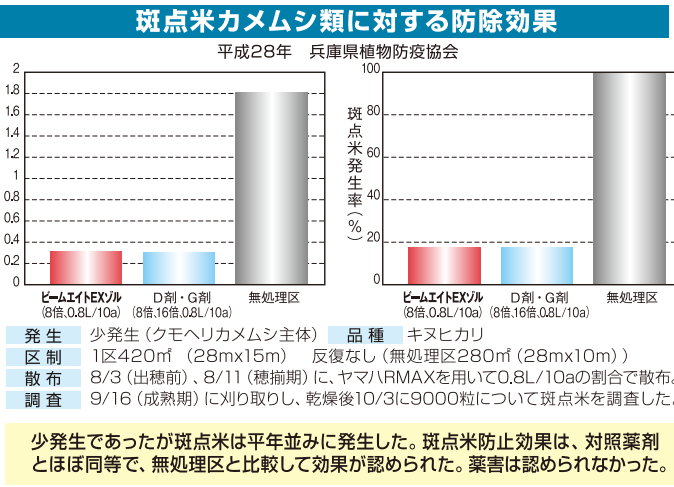
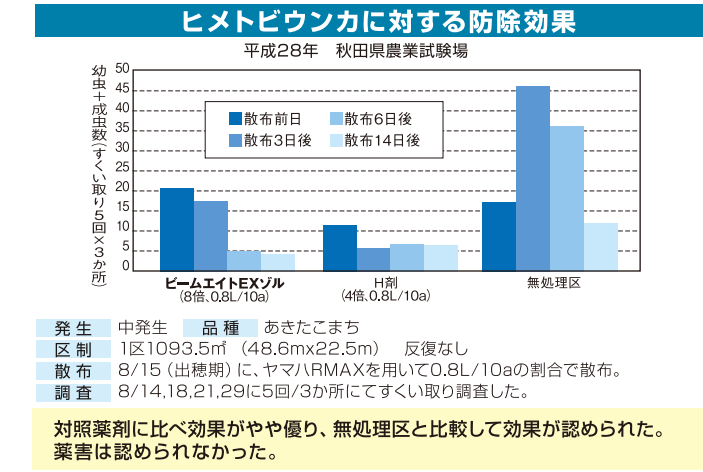
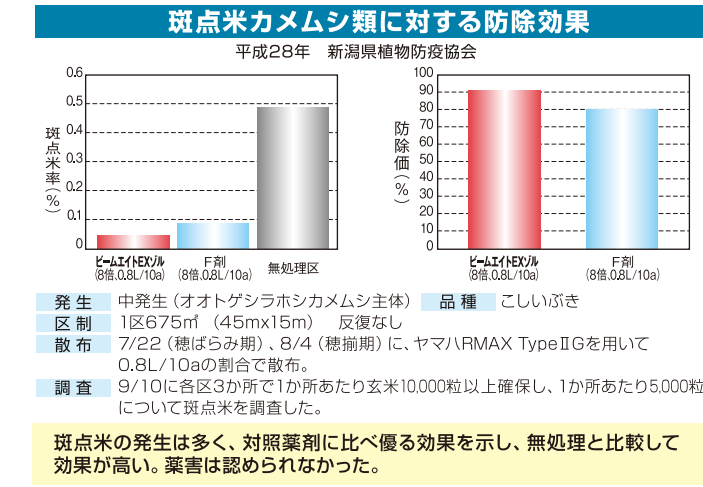
ヒメトビウンカ・ツマグロヨコバイに対する効果



いもち病に対する効果



無人航空機散布



いもち病に対する防除効果

